

特記仕様書（給排水設備工事）

1 建築概要	工事名称 姫路夢前農場改築工事							5 工事種目 ●印を適用する。	6 工事区分 ●印を適用する。	建築	機械	電気	別途	備考		
	工事場所 姫路夢前農場改築工事									1 梁、壁、床の貫通 スリーブ		●				
	工事項目 機械設備工事									2 支給品の取付						
										3 システムへのつなぎ込		●				
										4 水量計		●				
										5 浄化槽設備		●				
										6 受水槽の基礎		●				
										7 浴槽、ユニットバス						
2 一般事項 * 印を適用する。 ●印を適用する。	* この工事に関係ある法律、政令、省令、告示、条例、各地方団体の内規、基準及び、指針等はいくこれを遵守し必要ある届出、手続き等は、請負者がこれを代行する。尚これに要する費用は全て請負者の負担とする。							* 屋外埋設配管には埋設標示シート及び曲り・分岐部には埋設標示ピンを設置する。	8 洗面カウンター、大型化粧鏡							
	* 設計図書が互いに相違する場合、明記無い場合、又は疑義を生じた場合は全て係員の指示による。							○ 給湯設備工事	9 洗濯機パン							
	* 工事の施工に際し現場の納まり、又は取り合い上器具の取付位置、取付方法等の軽微な変更は係員の指示に依って行う。この場合請負金額の増減はしない。							給湯方式 ○個別 ○中央 ○既設管接続	10 システム・ミニキッチン・SUS流し台							
	* 現場代理者は着工に先立ち建築工事請負者及び、他の工事者と打ち合わせの上、工程表及び施工計画書を作成し係員の承認を受ける。又工事施工上必要な製作図、その他施工図等は事前に係員の承認を受ける。							熱 源 ○電気 ○ガス ○油 (○石油 ○A重油)	11 天井、床、パイプシャフト等の点検口							
	* 工事引き渡しの際、実際の施工を基準とした竣工図及び、保守に関する関係書類、並びに予備品、その他納入品を明細書と共に提出する。尚部数、数量は係員の指示による。							○ 排水通気設備工事	12 外壁面取付ガラリ							
	* 改修工事の施工に際し、現場調査を充分行い、図面との相違有るも現状復帰を原則とする。							排水方式 汚水・排水 屋内 (○合流 ●分流) 屋外 (○合流 ●分流) 雨水 屋外 (○合流 ●分流)	13 ルーフドレン及び雨水立樋							
								放流先 ●公共下水道 ○側溝、水路 ○河川 ○既設樹 ○既設管	14 雨水横引配管							
								通気方式 ○伸長通気 ○回路通気 ○逃がし通気	15 各水槽の満減水警報装置				●			
3 工事種目 ●印を適用する。	A 衛生設備工事							○ 衛生器具設備工事	16 設備機器の制御盤及び2次側配線		●					
	●給水設備工事 ○給湯設備工事 ●排水通気設備工事 ○衛生器具設備工事 ○ガス設備工事 (○都市ガス ○LPGガス)							図示位置に (○樹脂ネジ ○木ネジ) にて、堅固に体裁良く取り付ける。	17 設備機器用リモコン及び配線		●					
	○消火設備工事 ○浄化槽設備工事							尚、タイル目地は、接続に支障無き限り合わせること。	18 設備機器用リモコン配管		●					
								陶器色 ○スタンダード色 ○特注色	19 エアコン室内外機器用連絡配線		●					
								図示品番は、TOTO ・ ダイドレの参考品番とする。	20 給水引込工事							
								○ ガス設備工事	21 下水本管接続工事							
								○都市ガス 種別 165.8KW/M ³ N (11000Kcal/m ³) 「大阪ガス責任施工」	22 水道引込負担金							
								○LPGガス 種別 361.7KW/M ³ N (24000Kcal/m ³)	23 下水放流負担金							
4 使用管材 ●印を適用する。 * 保温の内容は共通仕様書による。 * 配管支持材はSUS製とする。	屋 内						屋 外						管 材 名	記号 備考		
	一般		立管		地中		一般		立管		地中					
	給水管	①	①		①	①	①	① 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管	HIVP JIS K 6742	○既設管接続 ○集合装置・メーター・1次側配管 (○買い取り ○別途供給者負担)	24 レンジフード					
	給湯管							② 硬質ポリ塩化ビニル管(水道管)	VMP JIS K 6742	* 屋外埋設配管には埋設標示シート及び曲り・分岐部には埋設標示ピンを設置する。	25 同上ダクト工事					
	排水管				③	③	④	③ ” (一般管)	VP JIS K 6741	○ 消火設備工事	26 手スリ					
	污水管						④	④ ” (一般管)	VU JIS K 6741	○屋内消火栓 ○屋外消火栓 ○連結送水管 ○スプリンクラー	27 消火器設備					
	通気管							⑤ ” (耐熱性)	HTVP JIS K 6776	○粉末消火器	28 既製化粧鏡					
	ガス管							⑥ 第1種水道用2層管	PEW JIS K 6762	消火水槽 「6.0M ³ 」 ○本工事 (○鋼板製 ○FRP製) ○建築工事	29					
	消火管							⑦ 排水用鋳鉄管 (メカニカル)	CIP HASS 210	配管方式 ○湿式 ○乾式	30					
	冷媒管				⑮	⑮		⑧ 塩ビライニング鋼管(管端コブ付き)	K-VA WSP 057	* 屋外埋設配管には埋設標示シート及び曲り・分岐部には埋設標示ピンを設置する。	31					
	ドレン管				③	③		⑨ ” (外面被覆)	SGP-VS WSP 041	○ 浄化槽設備工事	32					
								⑩ ポリエチレン被覆鋼管	PLP JIS G 3469	方 式 単独処理 (○分離バッキ ○分離接触バッキ) ○合併処理	7 凡 例					
								⑪ 配管用炭素鋼管 (白)	SGP JIS G 3452	処理人員 人 「JIS A 3302-69に依る。」	種別	記号	種別	記号		
	バルブ(直圧)				②②			⑫ ” (黒)	SGP JIS G 3452	処理水 3 M / 日、 BOD PPM SS / 以下	仕切弁	—X— ^{GV}	油 管 (返)	——○R——		
	” (同上以外)				②①			⑬ 継目無脱炭鋼管 (M)	CUP JIS H 3300	躯体安全荷重 ○標準仕様 (5KN) ○中耐仕様 (15KN)	電 磁 弁	—X— ^S	埋 設 弁	—X—		
	” (給湯)							⑭ 保温付被覆鋼管 (M)	CUP JIS H 3300		逆 止 弁	—N— ^{CV}	ストレーナー	—S—		
	” (排水)							⑮ 空調用鋼管	CUP JIS H 3300		量 水 器	—(M)—				
	” (消火)							⑯ 大阪ガス仕様			水 栓	—X—	インパート 樹	—○—		
	保温材							⑰ 垂鉛引き鉄板			フレキ 継手	—〰—	フレキ 継手	—(Y)— (玉型)		
								⑱ スパイラルダクト	SPD							
								⑲ アルミフレキダクト								
								⑳ ストップバルブ (ジスク)	SV JIS B 2011							
								㉑ ゲートバルブ (JIS5K)	GV JIS B 2011 (2031)							
								㉒ ” (JIS10K)	GV JIS B 2011 (2031)							
								㉓ ” (JIS10K)	GV JV 5							
								㉔ ” (JIS10K)	GV JV 5							